

# 富屋小だより

令和5年度 第11号  
宇都宮市立富屋小学校  
校長 五十嵐市郎



富屋の子 【元気 根気 思いやり】

## ご理解・ご協力いただき ありがとうございます

今年度も、地域や保護者の皆様には、本校教育への深いご理解と言葉には尽くせないほどの多大なご支援・ご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

今年度はコロナが5類に移行しましたが、コロナ禍以前の教育活動に全て戻ったわけではありませんでした。そのような中でも、子どもたちは着実に成長し、たくさんの笑顔を見せてくれました。縦割り班活動など新たな活動も始まり、コロナ以前のような学校生活が少しずつ戻ってきています。

## 卒業おめでとうございます！ 32名が羽ばたきます！

3月18日（月）は卒業式です。32名の子どもたちが、本校を巣立っていきます。今年の6年生は、3年生になったときから4年間、いわゆるコロナ禍、「新しい生活様式」の下での学校生活でした。それまでなかった様々な制約があり、時には窮屈さを感じたこともあったと思います。それでも子どもたちは、いつも明るく、5・6年生では学校のリーダーとして学校を引っ張ってきてくれました。

限られた人数でお祝いする卒業式にはなりますが、在校生代表として出席する4・5年生と教職員、保護者、来賓代表の方々と、32名の巣立ちをしっかりと見届けたいと思います。

【下の写真は、卒業生の思い出のアルバムと在校生からのメッセージです。】

初めての授業参観（1年生）



町たんけん（2年生）



ホタル放虫会（3年生）



スケート教室（4年生）



冒険活動教室（5年生）



在校生からの祝いメッセージ

